

千葉県防災士連絡会 役員会 議事録

【日時】 令和3年7月11日(日) 13:30~16:00

【会場】 千葉市民活動支援センター談話室

【出席者】 (敬称略)

- ・出席 (オンライン参加を含む)
(役員) 中村利孝、大塚晃一、佐藤修一、竹内哲志
(地域統括副支部長/事務局) 石川孝
(地域統括副支部長) 筒井義臣

【役員会成立確認】

役員が8名中4名出席であることから、役員会の成立を確認した。

【議題1】 千葉県防災士連絡会の組織及び役員構成の検討

<資料> 検討案のため議事録添付なし

千葉県防災士連絡会の組織及び役員構成について、具体的な検討を行った。

1. 組織構成は、本部、支部の2層構成を採用する。
2. 役員構成及び名称は、以下を採用する。
 - ①本部：理事長、副理事長、専務理事、理事、監査委員、事務局
 - ②支部：支部長、副支部長、会員、協働会員
3. 支部は、県内を6つの支部(仮称) + その他(県内に居住しない会員)の構成とする。
4. 会員は居住地を元に、上記の支部のいずれかに所属する。

【議題2】 役員を選定方法に関する検討

<資料> なし

議題1で採用された役員を選定方法について、具体的な方法・手順を検討した。

1. 原則立候補を中心とした公募制とする。
2. ただし、理事長、副理事長、専務理事は重要ポストであるため、予めふさわしい候補者を推薦し、本人の就任意志の確認も合わせて進めておく。
3. 今までの支部の組織及び役員構成と大きく異なるため、会員の理解を深めるとともに、会員の考えを聞く、2回目の意見交換会を開催する。
4. 6月20日開催済みの意見交換会と同様に、「会運営に協力する」と回答した会員(49名)を対象とする。
5. 8月8日(日)13時30分から会場及びオンライン開催とする。
6. 開催名称を、千葉県防災士連絡会意見交換会(第2回)とする。
7. 意見交換会終了後、役員会(意見交換会終了後開催予定)で意見交換会を踏まえて、具体的な選定方法の検討を行う。

【議題3】日本防災士会賛助会員への加入の検討

＜資料＞無し

日本防災士会を支援し連携する団体として、賛助会員として加入するかの検討を行った。

1. 日本防災士会に賛助会員として、千葉県防災士連絡会は団体加入手続きを行う。
2. 年会費 50,000 円は、会の経費から支出する。

【議題4】その他

1. 防災に関して自由な論議を目的とした防災談笑会（仮称）を実施することとする。詳細は新体制発足後に検討する。
2. 返納を進めている令和2年度の会費について、連絡会への寄付の申出があった。寄付を受けることとして、申出した会員にその旨返答する。
3. 一県一支部の経緯説明の同封ハガキの新たな返信があり、会員継続としてあった。前回の役員会で総会の有効会員を、継続の意思を期限までに示した会員に限定していたが、今回追加を認め、有効会員数 78 名を 1 名増やし 79 名とする。
4. 令和2年度の会費返納は、上記2項の会員の扱いが決まったことから、完了したと事務局から報告があった。
5. 九都県市総合防災訓練の全体会議に複数名で出席することとした。

【今後の役員会等日程予定】

日程：・8月8日（日）会議室、意見交換会終了後 14 時以降

- ・9月4日（土）会議室、13 時から
- ・10月2日（土）会議室、13 時から
- ・11月6日（土）会議室、13 時から

於：千葉市民活動支援センター（上記全日程）

以上
(文責：事務局)